

〈未来の地元創造会議〉

○司会者さんへ

今回の話し合いのポイントは「**共通点と相違点を整理しながら、「1」の提案にまとめていく**」ことです。ただし、始めからそれを目的にした話し合いにするのではなく、みんなから意見が出てきたので、「**なるべくたくさん意見を反映した提案にしたい**」という**みんなの願い**から「共通点や相違点をまとめて、多くの意見を反映させて提案を一つにしたい」という話し合いの土台を確認してから話し合いをスタートさせたいです。司会のポイントとして、一つの意見について話し合うのではなく、最初は幅広く意見を集めていくようにしましょう。

5分	<p>1・これから、「学習習慣を身に付けるために、どんな学習の仕方をすればよいか」の提案を考える会議を始めます。この会のねらいは「学力を付けるために、必ず実行できることをみんなで作っていただくための話し合いをしよう」です。</p> <p>そのために、「継続性」の視点で見っていきます。</p> <p>・まずは、各班から意見を出してもらいます。聞いているみなさんは、座標軸に意見を位置付けながら聞いてください。</p> <p>↓それぞれが意見を出し、聞き手は各委員会からの意見を座標面に位置付けながら聞く</p>
15分	<p>2・ある程度意見が出たら、共通点や相違点を見付け、みんなに意見を求めてください。</p> <p>例 「今、勉強をやる時間帯について、違いが出ていますが、時間帯を決めた方がよいですか？」</p> <p>【先生】</p> <p>話し合いの途中で、共通点を合わせたり、相違点を見出して新たな意見を言ったりした仲間を位置付けるために先生が中断するかもしれません。</p>
5分	<p>3☆議論が深まってきたところで、提案としてまとめていけそうな（合意形成できそうな）意見どうしを拾い上げて、意見を二つぐらいに絞る方向にもって行ってください。</p> <p>・今、くどくど意見について話し合っています、これらの共通点や相違点を整理して提案をまとめていきます。今までの話し合いの流れを受けて、自分の考えを整理して、書いてみましょう。</p>
10分	<p>5・では、自分の意見を発表してください。発言するときには、どの合意形成のパターンを使ったのか、示してから伝えてください。</p>
10分	<p>6・意見がたくさん出てきましたが、くどい提案について意見が集中しました。それでは、提案を一つにまとめていこうと思います。</p> <p>【先生】</p> <p>提案が一つになったところで、（時間で切るかも）今回の話し合いについて話します。</p>

【司会者の極意】

- ①勝手に意見を言わせない
- ②くどくどについて意見を言ってください」など、質問を明確にする
- ③少数意見も大切に
- ④時間を見て、進行する。時間がなくなってきたら、途中でも切る

書記さんへ

① **発言記録係**―発表者の発言内容をだいたいでよいので、ホワイトボードに書いてください。

(例)

Aさん	・朝、起きてすぐ↓やる気が出やすい。2Gの公園の意見○
Bさん	・3G(夕飯前に学習)に反対、集中できない。↓寝る前集中◎
Cさん	・苦手な教科はやる気無し↓後で、先に好きな教科

② **話題の方向性記録係**―司会者の話題の方向付けや発言者の内容を聞いて、話題の方向性を記録する

①	各班の提案発表
②	時間帯 ・朝がよい (頭がさえる) ・夜がよい (覚えやすい)
③	順番 ・好きな教科↓嫌いな教科

【書き方の工夫】

- ・各班の提案内容を一字で表わして記号化してください。
- (例) 音楽を聞きながらリラックスして学習↓音
- ・関連した意見があったら、線でつないでください。
- ・話の方向性は簡潔な文章でまとめて書いてください。